

Polaris 2026
後援会だより

CONTENTS

概要・役員・会員 …… p. 2
令和7年度事業報告・決算 …… p. 3
令和8年度事業計画・予算 …… p. 4
組織図・学生数と教員数・他 …… p. 5
TOPICS …… p. 6
学生サポート体制のご紹介 …… p. 7

学生生活助成事業実績（令和7年度）
賛助会員ご芳名
お問い合わせ先

北海道医療大学後援会

会長挨拶

空は深く澄み渡り、爽やかな秋晴れの続く季節、会員の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は本後援会活動に深いご理解と温かいご支援を賜り深く感謝申し上げます。

学生の皆さんが入学、進級されてから早半年が過ぎました。授業や実習、クラブ・サークル活動、6月には大学祭も開催され、それぞれ充実した学生生活を送っているようでございます。

後援会は、学生に対する様々な支援を通じて、学生生活の快適な環境作りを大きな目的としております。今後とも、学生のサポート役、ご父母の皆様と卒業生、学園とを結ぶパイプ役、また、学園の牽引役として組織の強化、地区支部の活性化、大学と専門学校助成の充実を柱とした各種事業を推進して参りたいと存じます。

本会の更なる発展に向けまして、皆様の一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。



北海道医療大学後援会
会長　三上　章（薬1期）

理事長挨拶

ご父母の皆さまには日頃より北海道医療大学並びに歯学部附属歯科衛生士専門学校に対し、種々ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

本学園は1974年の薬学部からスタートし、以降、歯学部、看護福祉学部、心理科学部、リハビリテーション科学部、医療技術学部を増設、最も新しい臨床データサイエンス学環は2026年4月に開設されました。現在、6学部9学科1学環を擁する医療系総合大学として、総学生数は大学院、専門学校を含め約3,400名、卒業生数は2万5千名を超え、2024年に開学50周年を迎えました。

この地区別懇談会は、おかげさまで毎年多くのご出席を賜り、ご父母の皆様との貴重な対話の機会として欠かすことのできないものとなっております。新医療人育成のための医療系総合大学として発展すべく、今後も引き続き、教育内容の充実を図るとともに、学生が安全・安心で楽しい大学生活を送ることができるよう、環境整備に努めていきたいと考えておりますので、皆様方のご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。



学校法人東日本学園
理事長　鈴木　英二

役員一覧

（2026.9.1現在）

役　員

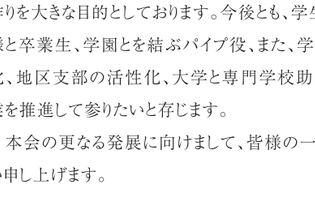
会　長	三上　　章（薬1期）	
副会長	川上　智史（歯1期）	
理　事	村上　　睦（薬5期）	
	田中　稔泰（薬3期）	
	桂　　正俊（薬12期、薬学部同窓会長）	
	蓑輪　隆宏（歯1期、歯学部同窓会長）	
	芦田　眞治（歯4期）	
	川村　武昭（看3期、看護学科同窓会長）	
	小畑　友希（福1期、福祉マネジメント学科同窓会長）	
	石黒 恵美子（札医専言専攻8期、言語聴覚療法学科同窓会長）	
	上河邉　力（心6期、臨床心理学科同窓会長）	
	白幡　吏矩（理4期、理学療法学科同窓会長）	
	田丸　仁啓（作1期、作業療法学科同窓会長）	
	古高　裕導（検1期、医療技術学部同窓会長）	
常務理事	鈴木　邦仁（北海道医療大学 経営管理担当副学長（経営企画部長併任））	
監　事	藤井　博志（歯16期）	
	梶　美奈子（衛2期、歯科衛生士専門学校同窓会長）	

顧　問

顧　問	佐藤　元彦（北海道医療大学 名誉教授）
	遠藤　泰（薬4期、北海道医療大学 名誉教授）

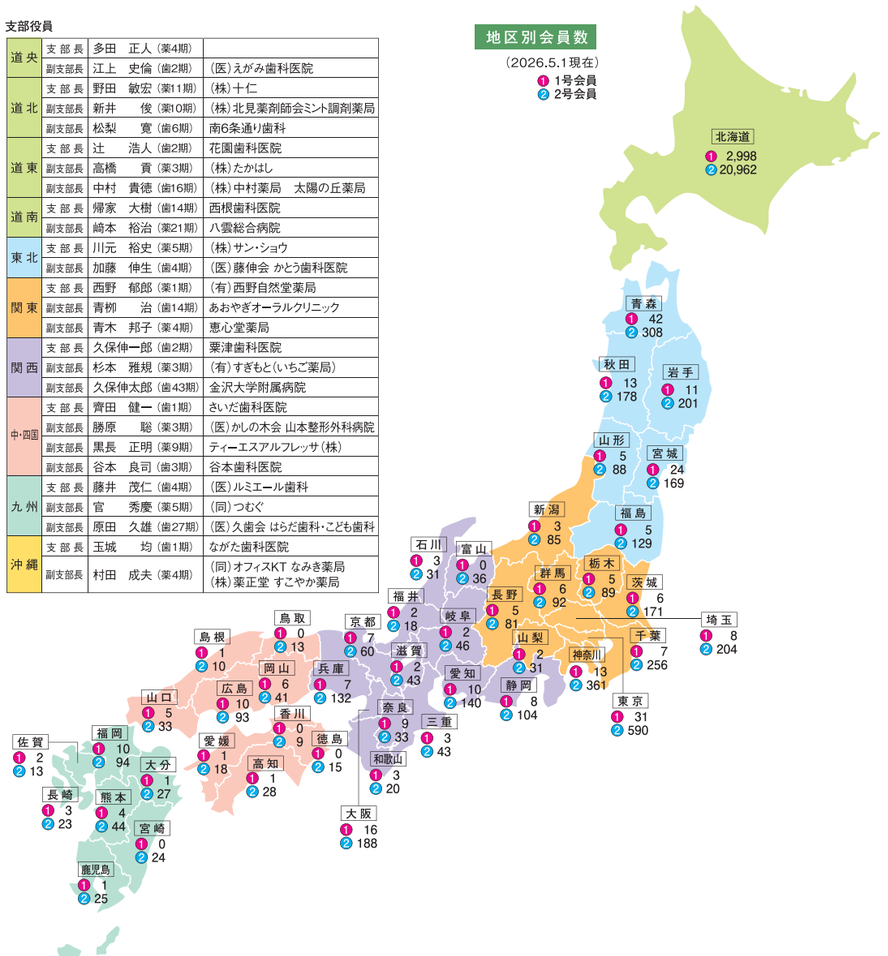
支部役員

道央	支部長	多田　正人（薬4期）	
	副支部長	江上　史倫（歯2期）	（医）えがみ歯科医院
道北	支部長	野田　敏宏（薬11期）	（株）十仁
	副支部長	新井　　俊（薬10期）	（株）北見薬剤師会ミント調剤薬局
	副支部長	松梨　　寛（歯6期）	南6条通り歯科
道東	支部長	辻　　浩人（歯2期）	花園歯科医院
	副支部長	高橋　　貢（薬3期）	（株）たかはし
	副支部長	中村　貴徳（歯16期）	（株）中村薬局　太陽の丘薬局
道南	支部長	帰家　大樹（歯14期）	西根歯科医院
	副支部長	崎本　裕治（薬21期）	八雲総合病院
東北	支部長	川元　裕史（薬5期）	（株）サン・ショウ
	副支部長	加藤　伸生（歯4期）	（医）藤伸会 かとう歯科医院
関東	支部長	西野　都郎（薬1期）	（有）西野自然堂薬局
	副支部長	青柳　　治（歯14期）	あおやぎオーラルクリニック
	副支部長	青木　邦子（薬4期）	恵心堂薬局
関西	支部長	久保伸一郎（歯2期）	栗津歯科医院
	副支部長	杉本　雅規（薬3期）	（有）すぎもと（いちご薬局）
	副支部長	久保伸太郎（歯43期）	金沢大学附属病院
中・四国	支部長	齊田　健一（歯1期）	さいだ歯科医院
	副支部長	勝原　　聡（薬3期）	（医）かしの木会 山本整形外科病院
	副支部長	黒長　正明（薬9期）	ティーエスアルフレッサ（株）
	副支部長	谷本　良司（歯3期）	谷本歯科医院
九州	支部長	藤井　茂仁（歯4期）	（医）ルミエール歯科
	副支部長	宮　　秀慶（薬5期）	（同）つむぐ
	副支部長	原田　久雄（歯27期）	（医）久歯会 はらだ歯科・こども歯科
沖縄	支部長	玉城　　均（歯1期）	ながた歯科医院
	副支部長	村田　成夫（薬4期）	（同）オフィスKT なみき薬局 （株）薬正堂 すこやか薬局



地区別会員数

（2026.5.1現在）
❶ 1号会員
❷ 2号会員



令和7年度 事業報告

1.運営事業

(1) 総会、理事会、支部長会議

［総　会］　◎定例会／令和7年4月6日（日）入学式当日開催
◎臨時会／地区別懇談会の各会場において開催

［理事会］　◎第1回理事会
日時会場／令和7年9月5日（金）ニューオータニイン札幌
報告事項／学園動向について、
職業体験イベントの開催報告について
地区別懇談会ご父母申込者数について
◎第2回理事会
日時会場／令和8年3月6日（金）京王プラザホテル札幌
審議事項／令和7年度事業報告・仮決算
令和8年度事業計画・予算
令和8年度地区別懇談会について
令和8年度入学式での総会開催について
同窓生研究活動助成制度の対象拡大について
後援会会則の改正について
役員の改選について
旅費取扱要領について

［支部長会議］　日時会場／令和7年7月5日（土）京王プラザホテル札幌
報告事項／令和6年度支部活動状況について
令和7年度事業計画及び予算について
第45回九十九祭における全国10支部協賛事業の開催結果について
令和7年度地区別懇談会について
ホームカミングデーの開催について
令和7年度入学者選抜結果・令和8年度入学試験概要について
意見交換／支部活動の活性化に向けて

(2) 地区別懇談会

期　　間／令和7年9月27日（土）～ 11月3日（月・祝）
会　　場／道内7地区（札幌、旭川、北見、釧路、帯広、函館、苫小牧）※札幌2会場
道外8地区（青森、盛岡、仙台、東京、大阪、広島、福岡、那覇）
出 席 率／15.2%（学生換算 521／3,432名）

(3) 支部活動支援、後援会広報

1. 支部活動支援
活動経費補助：全国10支部（道央、道北、道東、道南、東北、関東、関西、中・四国、九州、沖縄）
2. 後援会広報活動
①後援会全国10支部協賛ニッポン全国特産品市/進路・就職・キャリア形成なんでも相談会
日時・会場／令和7年6月21日（土）、22日（日）九十九祭（当別キャンパス）
内　容／各支部の特産品等を大学祭参加者へ提供することにより、後援会の周知、
大学の全国性アピール、在学生と卒業生との架け橋となるイベントを実施。
併せて、進路、就職、キャリア形成等、内容を問わない相談ブースを設置。
②後援会広報誌Polarisの発刊
後援会概要、事業報告・決算、事業計画・予算、学園動向等を掲載
（地区別懇談会の各会場で配布）
3. 支部共催行事の開催支援
①北海道医療大学・公開講座　医療薬学セミナー
（日時・会場／令和7年10月13日（月・祝）パシフィックホテル沖縄）

(4) 会員連絡・調査、学園広報

1. 事業の開催案内（地区別懇談会）
2. 会費納入通知
3. 会員名簿管理（同窓会との連携）
4. 新入生ご父母への情報提供（入学式）
5. 在学生ご父母への情報提供（地区別懇談会）
6. 会員への情報提供
（在学生:PDF版をWebに掲載し配信、
卒業生:同窓会との随時連携）
資料送付（学園広報誌）

(5) 学園式典等支援

1. 入学式、学位記・卒業証書授与式／学生への記念品等の配布
2. ホームカミングデー／【日時・会場】令和7年6月22日（日）当別キャンパス
【内容】セレモニー（挨拶・基調講演）、学食体験、学内見学、学部別企画
【来場者】24名（内訳：薬学部7名、歯学部3名、看護学科1名、臨床福祉／福祉マネジメント学科7名、札幌医療福祉専門学校（言語）1名、臨床検査学科3名、大学院2名）

(6) 周年記念事業準備支援　次回周年記念事業及び新キャンパスへの移転に向けた準備支援

(7) 第3号会員の入会促進

後援会の目的及び事業に賛同する個人又は法人（第3号会員）の入会促進
（第1号会員:在校生父母又は学費支弁者、第2号会員:卒業生又は修了生）

2.学生生活助成事業

「学生生活助成事業実績（令和7年度）」（裏表紙）参照

3.同窓会助成事業

(1) 同窓会活動支援　同窓会活動に係る経費を助成

1. 薬学部同窓会（会長:桂　正俊 12期）
2. 歯学部同窓会（会長:蓑輪 隆宏 1期）
3. 福慧会（看護学科同窓会）（会長:川村 武昭 3期）
4. 福祉マネジメント学科同窓会（会長:小畑 友希 1期）
5. 臨床心理学科同窓会（会長:上河邉 力 6期）
6. あいの里ST会（言語聴覚療法学科同窓会）（会長:石黒 恵美子 8期）
7. 理学療法学科同窓会（会長:白幡 吏矩 4期）
8. 作業療法学科同窓会（会長:田丸 仁啓 1期）
9. 医療技術学部同窓会（会長:古高 裕導 1期）
10. 歯学部附属歯科衛生士専門学校同窓会（会長:梶 美奈子 2期）

(2) 広報支援　同窓会広報誌等の発送に係る通信費を助成

(3) セミナー等支援　同窓会主催セミナー等に係る経費を助成

(4) 同窓生研究活動助成　同窓生の研究活動の活性化に係る経費を助成

令和7年度 収支決算書

（令和7年4月1日～令和8年3月31日）

令和7年度決算は令和8年4月1日に監事2名による会計監査を経て、同年4月4日の入学式後に開催された後援会総会において出席者全員一致をもって了承されました。

【一般会計】

■収入の部　（円）

科 目	令和7年度予算額	令和7年度決算額	差 異
会費収入	127,650,000	125,290,000	2,360,000
1号会員会費	106,720,000	105,550,000	1,170,000
2号会員会費	20,730,000	19,440,000	1,290,000
3号会員会費	200,000	300,000	△ 100,000
資産運用収入	2,000	170,278	△ 168,278
前受金収入	16,480,000	13,294,500	3,185,500
収入調整勘定	△ 15,406,000	△ 15,406,000	0
雑収入	0	226,400	△ 226,400
当期収入合計	128,726,000	123,575,178	5,150,822
前年度繰越金	82,167,632	82,167,632	0
収入の部合計	210,893,632	205,742,810	5,150,822

■支出の部　（円）

科 目	令和7年度予算額	令和7年度決算額	差 異
事業関係経費	150,545,000	122,649,276	27,895,724
旅費交通費	18,900,000	14,753,626	4,146,374
通信運搬費	3,010,000	1,096,569	1,913,431
印刷製本費	5,700,000	3,865,290	1,834,710
会議費	26,150,000	21,451,256	4,698,744
式典助成費	5,430,000	3,848,880	1,581,120
支部活動支援費	5,370,000	1,345,162	4,024,838
学生生活助成費	82,460,000	73,388,493	9,071,507
同窓会等助成費	3,525,000	2,900,000	625,000
管理経費	8,050,000	5,744,410	2,305,590
消耗品費	80,000	58,605	21,395
旅費交通費	400,000	360,812	39,188
通信運搬費	110,000	29,424	80,576
印刷製本費	440,000	366,080	73,920
会議費	600,000	512,885	87,115
業務委託費	1,600,000	900,000	700,000
人件費	2,500,000	2,500,000	0
慶弔費	120,000	32,000	88,000
雑費	600,000	423,324	176,676
用品費	1,000,000	4,480	995,520
損害保険料	600,000	556,800	43,200
支出調整勘定	△ 120,823	△ 1,000,823	△ 880,000
周年事業準備積立金	10,000,000	10,000,000	0
予備費	10,000,000	0	10,000,000
当期支出合計	178,474,177	137,392,863	41,081,314
次年度繰越金	32,419,455	68,349,947	△ 35,930,492
支出の部合計	210,893,632	205,742,810	5,150,822

【特別会計】

■周年事業準備積立金　（円）

科 目	平成24～令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
組入額	110,000,000	10,000,000	10,000,000	10,000,000
資産運用収入	12,702	0	0	0
取崩額	0	0	0	0
積立金残額	110,012,702	120,012,702	130,012,702	140,012,702

北海道医療大学後援会概要

事業目的	会員相互の交流を深めるとともに、会員と学園との関係を密にして、教育・研究・医療活動等を後援し、もって学園及び地域社会発展に寄与することを目的とする。
事業内容	・会員相互間及び会員と学園教職員との交流事業　・学生の厚生補導支援 ・学園の社会及び国際交流支援　・学園の教育・研究・医療活動支援 ・学園の施設・設備整備及び維持管理支援・学園の広報支援 ・学園の生涯学習事業支援　・その他「事業目的」達成に関する事業
会員	❶学園に在籍する学生の父母又は学費支弁者 ❷学園を卒業（大学院にあっては修了）した者 ③本会の目的及び事業に賛同する個人又は法人
役員・顧問	・会長、副会長、常務理事各1名（常務理事は学園役職者） ・理事7名以上15名以内 ・監事2名
役員の任期	4年／再任妨げず
会議	・総会（入学式） ・理事会（年2回） ・会議の成立＝総会は出席会員、理事会は理事の過半数の出席 ・議決＝出席構成員の過半数
会費	入会金 …… 5,000円（法人賛助会員10,000円） 大学在学生（1号会員）…… 年額 30,000円（毎年度）※大学院生を含む 大学卒業生（2号会員）…… 30,000円（卒業時）※大学院生を含む 専門学校在学生（1号会員）…… 年額 10,000円（毎年度） 専門学校卒業生（2号会員）…… 10,000円（卒業時） 賛同する個人（3号会員）…… 年額　5,000円以上　5,000円単位 賛同する法人（3号会員）…… 年額 10,000円以上 10,000円単位

令和8年度 事業計画

事業目的を達成するため、令和8年度は以下の事業計画に基づき運営を行います。

1.運営事業

(1) 総会、理事会、支部長会議

1. 総　　会　定例会／学園式典(入学式)当日に開催〈令和8年4月4日(土)〉
　臨時会／地区別懇談会の各会場において開催
2. 理 事 会　①第1回理事会／令和8年9月4日(金)ニューオータニイン札幌
　②第2回理事会／令和9年3月5日(金)京王プラザホテル札幌
3. 支部長会議　令和8年6月19日(金)京王プラザホテル札幌
　全国10支部(道央、道北、道東、道南、東北、関東、関西、中・四国、九州、沖縄)の活性化について検討

(2) 地区別懇談会

期　間／令和8年9月26日(土)～ 11月3日(火・祝)
会　場／◎道内7地区(札幌、苫小牧、旭川、北見、釧路、帯広、函館)※札幌2会場
　◎道外8地区(青森、盛岡、仙台、東京、大阪、広島、福岡、那覇)

(3) 支部活動支援、後援会広報

1. 支部活動支援
　活動経費補助／全国10支部(道央、道北、道東、道南、東北、関東、関西、中・四国、九州、沖縄)
2. 後援会広報活動
　①後援会全国10支部協賛 ニッポン全国特産品市
　日時・会場／令和8年6月20日(土)、21日(日)　九十九祭(当別キャンパス)
　内　　容／各支部の特産品等を大学祭参加者へ提供することにより、後援会の周知、大学の全国性アピール、在学生と卒業生との架け橋となるイベントを実施。併せて、進路、就職、キャリア形成等、内容を問わない相談ブースを設置。
　②後援会広報誌Polarisの発刊
　後援会概要、事業報告・決算、事業計画・予算、学園動向等を掲載
　(地区別懇談会の各会場で配布)
　③後援会セミナー
　支部と共催のセミナーを開催時に、大学からの講師派遣を支援する。

(4) 会員連絡・調査、学園広報

1. 事業の開催案内(地区別懇談会)
2. 会費納入通知
3. 会員名簿管理(同窓会との連携)
4. 新入生ご父母への情報提供(入学式)
5. 在学生ご父母への情報提供(地区別懇談会)
6. 会員への情報提供(在学生:地区別懇談会と同時送付、卒業生:同窓会との随時連携)
　資料送付(学園広報誌)

(5) 学園式典等支援

◎入学式、学位記・卒業証書授与式／学生への記念品等の配布
◎ホームカミングデー／開催案内送付・配信、昼食等

(6) 周年記念事業準備支援

次回周年記念事業及び新キャンパスへの移転に向けた準備支援

(7) 第3号会員の入会促進

後援会の目的及び事業に賛同する個人又は法人(第3号会員)の入会促進
(第1号会員:在校生父母又は学費支弁者、第2号会員:卒業生又は修了生)

2.学生生活助成事業

(1) 保健関係
医療費自己負担額に対する補助(診療費補助制度)により、学生の健康管理をサポート

(2) 常設生理用品設備
常設生理用品設備にかかる経費を助成

(3) 定期健康診断
定期健康診断、予防接種等の受診に係る経費を助成

(4) 国家試験対策
模擬試験等の国家試験対策に係る経費を助成

(5) 試験応援事業(応援メシ)
後援会×SCPコラボ「応援メシ」の実施にかかる費用を支援

(6) 就職活動
就職対策(特別キャリアデザイン講座、セミナー開催等)に係る経費を助成

(7) 学生教育研究災害傷害保険
正課中等の傷害に対応した「学生教育研究災害傷害保険」に係る経費を助成

(8) 奨学金
学校法人東日本学園奨学金に係る経費を助成

(9) 新入生オリエンテーション
新入生オリエンテーション開催に係る経費を助成　開催日時:令和8年4月6日(月)～9日(木)

(10) 海外語学研修参加学生の渡航
海外語学研修参加学生の渡航に係る経費を助成
研修先:カナダ・アルバータ大学　期間:令和8年8月実施予定
※海外渡航不可の場合はオンライン語学研修へ変更予定

(11) 海外の大学間・学部間連携大学への学生派遣
渡航に係る経費を助成

(12) 課外活動
課外活動に係る経費を助成

(13) 食堂等の運営
食堂環境整備、サービス向上及び学生負担増抑制等に係る経費を助成

(14) 保健センター運営
保健センター運営に係る経費を助成

(15) インターンシップ事業
受験生確保に向けて大学が開催するインターンシップへの参加学生の派遣に係る経費を助成

3.同窓会助成事業

(1) 同窓会活動支援　同窓会活動に係る経費を助成

1. 薬学部同窓会	(会長:桂　正俊　12期)
2. 歯学部同窓会	(会長:蓑輪 隆宏　1期)
3. 福慧会(看護学科同窓会)	(会長:川村 武昭　3期)
4. 福祉マネジメント学科同窓会	(会長:小畑 友希　1期)
5. 臨床心理学科同窓会	(会長:上河邉 力　6期)
6. 理学療法学科同窓会	(会長:白幡 吏矩　4期)
7. 作業療法学科同窓会	(会長:田丸 仁啓　1期)
8. あいの里ST会(言語聴覚療法学科同窓会)	(会長:石黒 恵美子　8期)
9. 医療技術学部同窓会	(会長:古高 裕導　1期)
10. 歯学部附属歯科衛生士専門学校同窓会	(会長:梶 美奈子　2期)

(2) 広報支援　同窓会広報誌等の発送に係る通信費を助成
(3) セミナー等支援　同窓会主催セミナー等に係る経費を助成
(4) 同窓生研究活動助成　同窓生の研究活動の活性化に係る経費を助成

令和8年度 収支予算書

令和8年度予算は、令和8年3月6日開催の第2回理事会での審議を経て、同年4月4日の入学式後に開催された後援会総会にて出席者全員一致をもって了承されました。

【一般会計】

■収入の部　(円)

科 目	令和8年度予算額	令和7年度予算額	差 異
会費収入	126,110,000	127,650,000	△ 1,540,000
1号会員会費	106,200,000	106,720,000	△ 520,000
2号会員会費	19,710,000	20,730,000	△ 1,020,000
3号会員会費	200,000	200,000	0
資産運用収入	2,000	2,000	0
前受金収入	16,480,000	16,480,000	0
収入調整勘定	△ 13,294,500	△ 15,406,000	2,111,500
当期収入合計	129,297,500	128,726,000	571,500
前年度繰越金	68,349,947	82,167,632	△ 13,817,685
収入の部合計	197,647,447	210,893,632	△ 13,246,185

■支出の部　(円)

科 目	令和8年度予算額	令和7年度予算額	差 異
事業関係経費	154,545,000	150,545,000	4,000,000
旅費交通費	20,400,000	18,900,000	1,500,000
通信運搬費	2,710,000	3,010,000	△ 300,000
印刷製本費	5,700,000	5,700,000	0
会議費	28,650,000	26,150,000	2,500,000
式典助成費	5,430,000	5,430,000	0
支部活動支援費	5,370,000	5,370,000	0
学生生活助成費	82,760,000	82,460,000	300,000
同窓会等助成費	3,525,000	3,525,000	0
管理経費	8,160,000	8,050,000	110,000
消耗品費	80,000	80,000	0
旅費交通費	400,000	400,000	0
通信運搬費	110,000	110,000	0
印刷製本費	550,000	440,000	110,000
会議費	600,000	600,000	0
業務委託費	1,600,000	1,600,000	0
人件費	2,500,000	2,500,000	0
慶弔費	120,000	120,000	0
雑費	600,000	600,000	0
用品費	1,000,000	1,000,000	0
損害保険費	600,000	600,000	0
支出調整勘定	880,000	△ 120,823	1,000,823
周年事業準備積立金	10,000,000	10,000,000	0
予備費	10,000,000	10,000,000	0
当期支出合計	183,585,000	178,474,177	5,110,823
次年度繰越金	14,062,447	32,419,455	△ 18,357,008
支出の部合計	197,647,447	210,893,632	△ 13,246,185

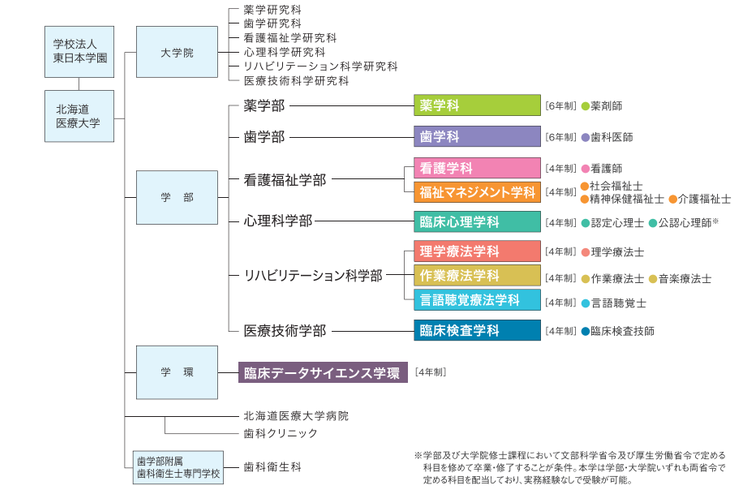
【特別会計】

■周年事業準備積立金　(円)

科 目	令和8年度予算額	令和7年度予算額
組入額(一般会計より)	10,000,000	10,000,000
前年度繰越金	140,012,702	130,012,702
取崩額	0	0
積立金残額	150,012,702	140,012,702

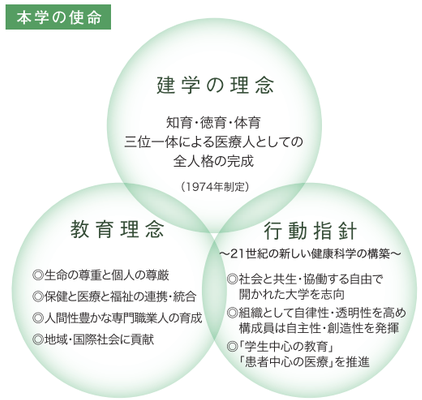
北海道医療大学は、
医療人をめざす人の力になります。

組織図



※学部及び大学院修士課程において文部科学省令及び厚生労働省令で定める科目を修めて卒業・修了することが条件。本学は学部・大学院いずれも両省令で定める科目を配当しており、実務経験なしで受験が可能。

本学の使命

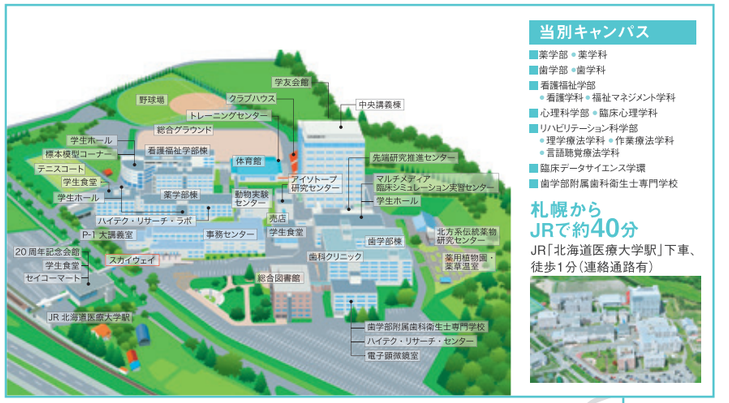


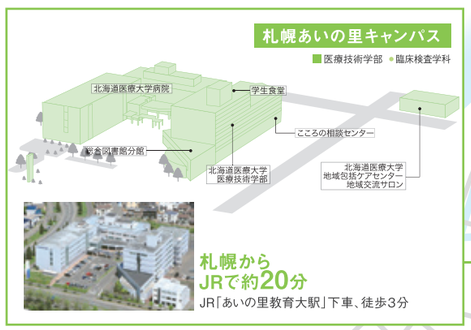
学生数と教員数　(2026.5.1現在)

(名)

学 部 等	学生 学部等・学校	学生 大 学 院	基幹教員	基幹教員一人当たり学部等学生数
薬学部	907	10	59	15.4
歯学部	447	25	92	4.9
看護福祉学部	638	44	54	11.8
心理科学部	256	38	13	19.7
リハビリテーション科学部	717	14	48	14.9
医療技術学部	289	4	16	18.1
臨床データサイエンス学環	8	–	11	0.7
学部等計	3,262	135	293	11.1
予防医療科学センター	–		12	
先端研究推進センター	–		3	
国際交流推進センター	–		0	
北海道医療大学	–		5	
客員教授	–		55	
臨床助手・特別研究員・研修歯科医			84	
歯学部附属歯科衛生士専門学校	45	–	4	
合　計	3,442		456	

全国私立大学教員一人当たり学部等学生数 平均19.2名 (令和7年度 学校基本調査)









ホームカミングデーを開催

2026年6月20日（土）、大学祭（九十九祭）に併せて当別キャンパスにおいて第4回ホームカミングデーを開催しました。本学を卒業した同窓生が母校に集い親睦を深めることで、同窓生相互の発展と連携強化につなげ、また、思い出多いキャンパスで母校の現状や教育研究の諸活動などを紹介するとともに、恩師・教職員並びに学生と交流することにより、同窓生との連携をより一層に深めることを目的として北海道医療大学後援会との共催により企画しています。

当日は卒業生とそのご家族、59名の方に参加いただき、参加した卒業生は久しぶりに訪れた母校の雰囲気を楽しんでいただけた様子でした。

また、今年度は音別キャンパスから当別キャンパスへ、そして北広島新キャンパスへのイメージパース特別展示も行い、ホームカミングデー参加者に加えて、大学祭来場者やオープンキャンパス参加者など多くの人の目を楽しませていました。



北広島新キャンパス設置に伴う安全祈願祭

2026年4月22日（水）、北広島市Fビレッジにおいて、北広島新キャンパス設置に伴う安全祈願祭を執り行いました。この安全祈願祭は、新キャンパス建設に向けて工事の安全と整備の順調な進行を祈願するものであり、本学にとって新たな教育・医療拠点の整備に向けた重要な節目となる行事です。

式典では、祝詞奏上、清祓の儀、地鎮行事などが執り行われ、工事の安全と新キャンパス整備の成功を祈願しました。



北海道歯科技術専門学校（北広島市）と包括連携協定を締結

2026年1月28日（水）、北海道歯科技術専門学校と包括連携協定を締結しました。

北海道歯科技術専門学校と本学は、これまで歯科医療教育においてそれぞれの強みを活かしながら発展してきました。今回の協定を通じて、「より良い教育の実現」「地域の歯科医療への貢献」「研究の発展」を3本柱として、連携をさらに強化していきます。

北海道と包括連携協定を締結

2026年2月4日（水）、本学と北海道は、北海道の活性化に向けて、相互に連携・協力しながら、協同事業に取り組むことを目的として包括連携協定を締結しました。

北広島病院（北広島市）と包括連携協定を締結

2026年4月8日（水）、北広島病院と包括連携協定を締結しました。

北広島病院と本学は、これまでも医療・教育の現場においてそれぞれの専門性を活かしながら地域に貢献してきました。今回の協定により、「地域住民の健康と福祉の向上」「次世代医療人材の育成」「教育研究の発展」を中心に、両者の連携をより一層強化していくことを目指します。

帯広大谷高等学校（帯広市）との高大接続に関する連携協定を締結

2026年5月27日（水）、帯広大谷高等学校と高大接続に関する連携協定を締結しました。同校からは多くの卒業生が本学に進学しており、本学卒業後は医療・保健・福祉を中心に幅広い分野で活躍されています。

連携項目には、相互の教育活動の支援や探究的な学びの充実、地域社会の課題解決などの内容が盛り込まれており、相互の強みを生かした取り組みをすすめることとしています。

北広島西高等学校・星槎道都大学との三者連携協定を締結

2026年6月17日（水）、北広島市芸術文化ホールにおいて、北海道北広島西高等学校、北海道医療大学、星槎道都大学の三者による連携協定を締結しました。

本協定は、三者が有する教育資源や専門性を生かし、地域人材の育成と地域活性化に協働して取り組むことを目的としています。星槎道都大学が有する「経営・デザイン・スポーツ」分野などの専門性と、本学が有する「保健・医療・福祉」分野の専門性を融合し、北広島西高等学校の探究学習やキャリア教育のさらなる充実につなげていきます。

北海道医療大「サポーターズ説明会」を開催

2026年3月31日（火）、北広島市芸術文化ホールにおいて、「北海道医療大サポーターズ説明会」を開催し、当日は地域の皆さま57名にご参加いただきました。

本説明会は、2028年の北広島キャンパス移転を見据え、授業や実習などにおいて大学の学びを支えてくださる「サポーターズ」としての関わりについて理解を深めていただくことを目的として実施しました。年齢や性別を問わず、幅広い世代の方々にご来場いただきました。

今後もサポーターズ説明会を継続的に開催し、地域の皆さまと連携しながら、学生の学びをより実践的で豊かなものにしていくことを目指しています。

学校法人東日本学園 新理事就任

2026年6月29日付で、北海道医療大学を運営する学校法人東日本学園の新たな理事として、北広島市 副市長の川村 裕樹氏および株式会社ファイターズ スポーツ&エンターテイメント（以下、FSE）代表取締役社長の前沢 賢氏が就任しました。

本学園は、2028年に北海道医療大学のキャンパスを北広島市の「北海道ボールパークFビレッジ」内へ移転する計画を進めています。これに伴い、本学園、北広島市、FSEの三者は包括連携協定を締結し、教育・研究の発展、スポーツ振興、そして新たなまちづくりに向けた協働を推進してきました。

この度の新理事就任は、この三者による産学官連携の枠組みをより強固なものにし、経営レベルでの意思疎通と迅速な意思決定を図ることを目的としています。

SCP×後援会コラボ「応援メシ」を実施

後援会では、国家試験や定期試験等の勉強に励む学生にむけて「おにぎり弁当」を無料で提供しました。この企画は2026年1月14日～1月27日にかけて行われ、延べ1,000名の学生に振舞われました。


応援メシで試験勉強よし！
後援会など 道医療大生に弁当配布

2026年1月23日の北海道新聞（朝刊）に掲載されました。

YOSAKOIソーラン祭り部が優秀賞を受賞（第35回YOSAKOIソーラン祭りU-40大会）

本学YOSAKOIソーラン祭り部（チーム名「北海道医療大学～桜雅～」）が、北海道の夏の始まりを告げる一大イベント、第35回YOSAKOIソーラン祭りU-40大会において4年連続となる優秀賞を受賞しました。今年のU-40大会では、大道具や大旗、大幕、太鼓などを効果的に取り入れたチームも多く出場する中、本学チームは「踊りで元気と感動を届ける」という、YOSAKOIソーラン祭り本来の魅力を大切にした演舞を披露しました。大賞・準大賞にはあと一歩届かなかったものの、二次審査まで進出し、全力を尽くした演舞は、会場に大きな感動を届けました。会後には、学生一人ひとりがこれまでの活動を振り返り、悔しさと達成感を胸に、次の成長へ向けた決意を新たにしました。



令和8年度大学祭「九十九祭」開催

46回目を迎える北海道医療大学大学祭「九十九祭」が6月19日から2日間にわたり開催されました。本祭は天候にも恵まれ、オープンキャンパス、ホームカミングデーと学内イベントが同時開催されていたこともあり、たくさんの方にご来場いただきました。図書館前に設営された特設ステージでは芸能人によるスペシャルライブや学生団体による発表が行われ、イートインスペースでは学生有志・キッチンカーによる出店、屋内でも文化系サークルによる学術発表が行われるなど学内各所で賑わいをみせていました。



職業体験イベント

2026年3月28日（土）・29日（日）、薬剤師および歯科医師のインターンシップを本学後援会沖縄支部の協力のもと、沖縄県にて実施しました。沖縄県には、薬学部および歯学部を擁する大学がなく、高校生が薬剤師・歯科医師の職業を体験し、進路の決定に役立てる機会を広く提供するため、沖縄で開業する薬学部・歯学部の同窓生、本学の現役の薬学部・歯学部の学生が協力し、事前学習、本実習、の2段階で開催しました。本実習では、沖縄県出身の在学生がサポートとして参加し、体験内容に関する質問に加え、大学生活や学部での学びについても多くの質問が寄せられるなど活発な交流が行われました。



2026年8月9日（日）、「薬剤師を体験しよう」を青森県にて実施しました（後援／本学後援会、青森県薬剤師会）。このイベントは高校生を対象に薬剤師の仕事や薬学部での学びを体験しながら知ることができるイベントで、今年で4回目の開催となりました。薬剤師が行うさまざまな調剤体験や科学実験、青森県出身の在学生や教員との懇談をとおして、薬剤師のお仕事や薬学部の学びを知ってもらう機会となりました。



学生サポート体制のご紹介

保健センターより

保健センターは、本学学生及び教職員の保健管理に関する業務を行うことを目的に1996年4月に設置されました。

保健センターでは、医務室を併設しています。センター医師（曜日指定）、保健師、看護師が常駐しており、日常の診療で軽微なケガや症状の対応をしているほか、実習等に必須となる学生一人一人の抗体価管理（採血・ワクチン接種含む）や、健康相談などにも対応しております。

開室時間	9:00～17:00 （昼休み 13:00～13:50） 診療時間や抗体採血が可能な時間は異なります。
場　所	当別キャンパス薬学部棟2F （医療大学駅側）

保健センターで対応可能な内容

- ◎急性疾患の応急処置
- ◎健康相談
- ◎ワクチン接種関連
- ◎証明書の発行

学生相談室より

学生相談室では、公認心理師・臨床心理士の資格を持ったカウンセラーが対応します。

学生生活を送る上で生きるさまざまな悩み（こころの悩み、人間関係、学業や進路の不安など）について、お話を伺い、よりよい学生生活を送れるようサポートします。プライバシーについては堅く守られていますので、安心して相談してください。

●カウンセラーへの相談は予約にて受け付けています。開室日時は右記を参照いただくか、学生相談室webページをご確認ください。不明な点は、学生支援課にお問い合わせください。

【当別キャンパス】
学生相談室:薬学部棟2階
保健センター内

【札幌あいの里キャンパス】
学生相談室:1階

北海道医療大学ホームページ
▼
在学生の方へ
▼
学生相談室



就職相談室より

就職相談室では各学部・専門学校に関わる求人情報や説明会開催案内、就職活動に役立つ参考図書などを閲覧することができます。また、企業等で人事部門の経験を持つキャリアアドバイザーが卒業後の進路や就職試験対策についての相談を行っています（事前予約制）。また、学部学科・学校別に就職に関するガイダンスを開催し、就職活動のサポートを行っています。

●利用時間
平日／8:45～17:00
●キャリアアドバイザー在室
火～金／12:00～17:00





学生生活助成事業実績（令和7年度）

保健関係に係る助成　17,600,324円

医療費自己負担額に対する補助（診療費補助制度）により、
学生の健康管理をサポート、常設生理用品設置・維持にかかる経費助成

「診療費補助制度」で学生の健康管理をサポート



学生の健康増進と医療費自己負担の軽減を目的に、学生の保険診療分の自己負担額を「後援会」が補助する「診療費補助制度」があります。また、矯正歯科等の保険適用外診療に関しても30%を補助します。



補助の申請には諸条件があります。
詳細は事務局までお問い合わせください。

補助実績：1,514件（令和7年度）両キャンパスに医療機関があります。

定期健康診断等に係る助成　2,600,000円

定期健康診断、予防接種等の受診に係る経費を助成

国家試験対策に係る助成　12,121,363円

模擬試験等の国家試験対策に係る経費を助成
後援会×SCPコラボ「応援メシ」による支援

就職活動に係る助成　4,500,000円

就職対策（特別キャリアデザイン講座、セミナー開催等）に係る経費を助成

キャリア・就職支援

近年、就職活動の早期化や多様化が進み、学生の就職活動時期・内定取得時期にも個人差が見られるようになってきています。各学部就職委員会においては、学生の状況も踏まえて、ガイダンスやイベントの開催時期・方法の検討を継続しています。特に、低学年からのキャリア支援にも注力しており、学生が将来のキャリアを主体的に考え、業界や職種に対する理解を早期から深めることができるよう、業界研究セミナーの他、卒業生講話や内定者講話を開催しています。

学生教育研究災害傷害保険に係る助成　3,700,000円

正課中等の傷害に対応した「学生教育災害傷害保険」に係る経費を助成

奨学金に係る助成　8,500,000円

学校法人東日本学園奨学金に係る経費を助成

新入生オリエンテーションに係る助成　1,500,000円

新入生オリエンテーション開催に係る経費を助成

海外語学研修に係る助成　400,000円

海外語学研修参加学生の渡航に係る経費を助成
研修先／カナダ・アルバータ大学

海外の大学・学部間連携大学への学生派遣に係る助成　780,000円

渡航に係る経費を助成

課外活動に係る助成　2,600,000円

課外活動に係る経費を助成

食堂等の運営に係る助成　14,300,000円

食堂環境整備、サービス向上及び価格低廉化等に係る経費を助成

保健センター運営に係る助成　4,500,000円

保健センター運営に係る経費を助成

インターンシップ事業　286,806円

高校生の職業体験機会の提供及び受験生確保に向けて大学が開催するインターンシップへの協力学生の派遣に係る経費を助成

ホームページでは、
様々な情報を
ご覧いただけます。

- 奨学金・経済的支援制度
- キャリア・就職支援
- 就職状況一覧
- 北海道医療大学 広報誌 ADVANCE
- 大学案内 デジタルパンフレット
- 歯科衛生士専門学校 学校紹介

令和7年度 北海道医療大学後援会 賛助会員（第3号会員）ご芳名

ご厚情を賜り、深く感謝申し上げます。

- 株式会社アール・アイ・エー 様
- 株式会社アイミック 様
- 青山塗装株式会社 様
- 岩田地崎建設株式会社 様
- HRTニューオータニ株式会社（ニューオータニイン札幌）様
- 国際興業株式会社（ホテル青森）様
- 札幌住設株式会社 様
- 社会福祉法人さっぽろひかり福祉会 様
- 株式会社サンプラント札幌支店 様
- 末廣屋電機株式会社 様
- 株式会社セコマ 様
- パシフィック観光産業株式会社（パシフィックホテル沖縄）様
- 北泉化工株式会社 様
- 株式会社ホテル黒部 様
- 株式会社モリタ 様

（五十音順）

お問い合わせ先

当別キャンパス

0133-23-1211（代表）　FAX 0133-23-1669

北海道医療大学（薬学部・歯学部・看護福祉学部・心理科学部・リハビリテーション科学部・臨床データサイエンス学環）
歯学部附属歯科衛生士専門学校

- 講義・成績・進級・卒業・各種証明書発行 …… 薬学課 0133-23-1091
- …… 歯学課及び歯科衛生士専門学校担当 0133-23-1092
- …… 看護福祉学課 0133-23-1094
- …… 心理科学課 0133-23-1501
- …… リハビリテーション科学課 0133-23-1165
- …… 教務企画課（臨床データサイエンス学環）0133-23-1373
- 通学・学生生活全般・就職・求人 …… 学生支援課 0133-23-1095
- 学納金 …… 財務課 0133-23-1067
- 後援会 …… 総務企画課 0133-22-2111
- 寄付金・札幌サテライトキャンパス …… 研究推進課 0133-23-1129

札幌あいの里キャンパス

011-778-8931（代表）　FAX 011-778-8941

北海道医療大学（医療技術学部）

- 講義・成績・進級・卒業・各種証明書発行・学生生活全般 …… 医療技術学課

なお、就職・求人・学納金・後援会・寄付金に関しましては、左記の当別キャンパス各担当課にお問い合わせください。

